

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター 35年の軌跡

指導センター設立準備の時代

- 昭和51年
- ・ 社団法人京都府環境衛生同業組合協議会の事務局を喫茶組合事務所内に置いていたが、事務局の充実のため京都市左京区田中西樋ノ口町90番地に移転する。専任の経営指導員2名を配置する。
- 昭和54年
- ・ 『京都府環衛協議会だより』（別紙1参照）を発行（1月）
 - ・ 京都府環境衛生同業組合のシンボルマークを発表
 - ・ 全国初の第1回「京都かんえいフェア」（別紙2参照）を開催
（11月27日～28日）
（第2回以後は「かんえいまつり」と称している）
 - ・ このフェアの目的は、
 - ①消費者に対する環衛業の周知
 - ②消費者に対する謝恩
 - ③消費者に対し公衆衛生サービスの改善向上の努力について理解してもらう。
 - ④16業種の相互理解と団結の強化
 - ・ 上記フェアの売り出し協賛抽選券の当選者800名を招待豪華船「さんふらわあ7」瀬戸内海の2泊3日の旅を行う。
 - ・ このフェアの財源は、京都府300万円、京都市200万円の補助金と、協賛抽選券売上収入2,765万円、広告収入200万円等、約4,000万円で行うことができた。環衛協議会傘下の各事業所が抽選券を熱意を持って購入した結果がフェアを成功に導いた。
- 昭和55年
- ・ 社団法人を解散し財団法人を設立するため、昭和55年度から56年度にかけて基本財産の募集を行った。基本財産1,300万円の内訳は、京都府400万円、京都市300万円の出損金、同業組合合計の寄付金300万円、協議会役員の寄付金合計89万円、解散した社団法人の残余財産211万円、以上。

指導センター設立後の経過

- 昭和56年
- ・ 財団法人京都府環境衛生営業指導センターの設立許可
（2月16日付 京都府知事）
 - ・ 「環境衛生営業の運営の適正化に関する法律」に基づき、環境衛生営業の健全化を

通じて衛生水準の維持向上を図るとともに、環境衛生業を利用する消費者の利益を擁護するために活動する公益法人として京都府知事より指定を受ける。

(4月1日付)

(社団法人京都府環境衛生同業組合協議会より業務継承)

- ・環境衛生営業相談室設置
- ・経営指導員3名、事務職員1名設置
- ・事業活動調整員1名設置（経営指導員1名が兼務）
- ・経営特別相談員30名設置（京都府知事委嘱）
- ・クリーニング大手業者の京都進出にかかる協定締結の調停（4月10日）

昭和57年

- ・第2回「京都かんえいまつり」開催（11月20日～21日 京都市勧業館）
- ・クリーニング大手業者との「協定を考える会」開催
- ・公衆浴場活路開拓事業委員会開催（10月～昭和58年3月）
『21世紀に生きる公衆浴場』を上記の委員会のとりまとめ報告書として発行。大学生と共に浴場付近の住民のニーズについて画期的な悉皆調査を行う。これを機会に毎月26日を全国初の「フロの日」を設定する。

昭和58年

- ・企画運営委員会設置。31名で発足（10月1日）
- ・経営特別相談員30名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
- ・第3回「京都かんえいまつり」開催（11月20日～21日 京都市勧業館）

昭和59年

- ・クリーニング業標準営業約款（Sマーク）の登録業務開始
- ・第4回「京都かんえいまつり」開催（11月4日～5日 京都市勧業館）

昭和60年

- ・第5回「京都かんえいまつり」開催（11月16日～17日 京都市勧業館）

昭和61年

- ・理容業標準営業約款（Sマーク）の登録業務開始
- ・京都府分野調整事業協議会設置
- ・経営特別相談員41名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
- ・第6回「京都かんえいまつり」開催（11月22日～23日 京都市勧業館）

昭和62年

- ・「エイズ講習会」開催（3月9日、16日 本能寺文化会館）
- ・地区別環境衛生営業巡回相談の開始
- ・第7回「京都かんえいまつり」開催
(12月12日～13日 京都府総合見本市会館)
- ・大学生協京都会館建設に関する調整会議開催及び協定締結の調停

- 昭和63年
- ・美容業標準営業約款（Sマーク）の登録業務開始
 - ・第8回「京都かんえいまつり」開催
(11月19日～20日 京都府総合見本市会館)
- 平成元年
- ・クリーニング業法に基づく「クリーニング師研修」及び「クリーニング業務従事者講習」の開始
 - ・経営特別相談員37名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
 - ・第9回「京都かんえいまつり」開催
(12月2日～3日 京都府総合見本市会館)
- 平成2年
- ・高齢者サービス需要検討協議会設置し、高齢者需要開発促進事業実施
 - ・財団法人理容師・美容師試験研修センター京都府支部併設
 - ・創立10周年記念「京都かんえいフェア」開催（9月8日～9日 京都市勧業館）
 - ・第10回「京都かんえいまつり」開催
(11月17日～18日 京都府総合見本市会館)
- 平成3年
- ・創立10周年記念式典開催（3月18日 京都ブライトンホテル）
 - ・高齢者サービス需要検討協議会設置し、高齢者需要開発促進事業実施
- 平成4年
- ・経営特別相談員47名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
 - ・環境衛生営業振興助成交付金事業開始
「食と宿ふれあいフェスタ」の開催（平成4年度～平成11年度）
 - ・第11回「京都かんえいまつり」開催（3月27日 綾部市民センター）
 - ・第12回「京都かんえいまつり」開催
(11月28～29日 京都府総合見本市会館)
- 平成6年
- ・第13回「京都かんえいまつり」開催
(2月4日～5日、2月7日～8日 京都近鉄百貨店)
 - ・平安建都1200年記念協賛事業
 - ・「ハートウォークラリー'94」
(8月10日 平安神宮を中心に東山地域の観光地 3コース)
 - ・日・中・琉交流「健康・長寿と食文化フェア」(別紙3参照)
(10月29日～30日 祇園甲部歌舞練場)
 - ・第14回「京都かんえいまつり」開催
(12月3日～4日 京都府総合見本市会館)

- 平成 7 年
- ・ 経営特別相談員 57 名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間 3 年）
 - ・ 第 15 回「京都かんえいまつり」開催
(12月8日～9日 京都府総合見本市会館)
- 平成 8 年
- ・ 病原性大腸菌 O-157 対策の経営相談窓口設置（8月7日）
 - ・ 創立 15 周年記念「京都環衛大会」& 第 16 回「京都かんえいまつり」開催
(11月16日～17日 京都市勧業館)
- 平成 9 年
- ・ 環衛業まちおこし推進モデル事業の実施（3月）
 - ・ 病原性大腸菌 O-157 テスト講習会開催（7月30日 ルビノ京都堀川）
 - ・ JR 西日本のクリーニング業界新規参入に事業活動調整員が仲介・調整を始める。
- 平成 10 年
- ・ 第 17 回「京都かんえいまつり」開催
第 1 部「食と生活いきいきフェア」（2月21日～22日 京都近鉄百貨店）
第 2 部「環衛業企業セミナー」（3月20日 都ホテル）
 - ・ 経営特別相談員 56 名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間 3 年）
 - ・ 「京の飲食業歴史物語（京のおもてなし）」の発行（2月）
- 平成 11 年
- ・ 「京の飲食業歴史物語（京のおもてなし・II）」の発行（2月）
 - ・ JR 西日本のクリーニング業界新規参入に事業活動調整員の仲介・調整によりクリーニング組合と JR 西日本との両当事者間で「取次についての標準協定」や「覚書」が締結され、紛争に至らず円満解決（2月26日）
 - ・ 第 18 回「京都かんえいまつり」開催（3月15日 ゆうりぞうと洛翠）
 - ・ 郵便貯金振興会京都郵便貯金地域文化活動支援施設（ば・る・るプラザ京都）の京都駅前進出に伴い、事業活動調整員が仲介・調整、京都駅商業地区連絡協議会との間で円満解決（6月17日調整開始、6月29日決着）
- 平成 12 年
- ・ 環境衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律（題名及び目的規定に環境衛生環境営業の「振興」を加える等）の施行（4月10日）
 - ・ 第 19 回「京都かんえいまつり」開催（3月18日 ば・る・るプラザ京都）
 - ・ 社団法人全国国民年金福祉協会連合会・国民年金京都会館（通称・京都エミナース）の温泉浴場の一般開放について、公衆浴場が影響を受けるため、事業活動調整員が仲介・調整、工事完了（平成 14 年 3 月完了予定）に事業活動調整員を交えて浴場組合と協議することで関係当事者了解（12月7日）

- 平成13年
- ・生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律（「環境衛生」の用語を「生活衛生」に改める等）の施行に伴い「財団法人京都府生活衛生営業指導センター」に改称（1月6日）
 - ・第20回「京都かんえいまつり」開催（3月29日 京都センチュリーホテル）
 - ・経営特別相談員52名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
 - ・指導センター並びに全生活衛生同業組合のホームページ作成
 - ・BSE関連「食肉安全確認検討会と試食会」開催（11月6日 ゆうりぞうと洛翠）
- 平成14年
- ・「京都かんえいまつり」を「京都 SeeL フェア」に改称し、第21回「京都 SeeL フェア」開催（3月16日 京都全日空ホテル）
- 平成15年
- ・嵐山温泉開発株式会社が開発する「嵐山温泉」について、宿泊者以外にも利用される意向が伺えたので、浴場組合から事業活動調整員に実態調査と調整の依頼があり、事業活動調整員を交えて工事完了時に調整することとなる。（1月）
 - ・第22回「京都 SeeL フェア」開催（3月10日 京都先斗町歌舞練場）
 - ・重症急性呼吸器症候群（「SARS」）対策の経営相談窓口設置（6月10日）
 - ・韓国飲食業中央会大田市視察団入洛（10月3日 ゆうりぞうと洛翠）
 - ・食品リサイクル検証事業実施（10月8日～平成16年3月30日）
 - ・第23回「京都 SeeL フェア」開催（11月11日 祇園会館）
 - ・「嵐山温泉」の掘削に伴う浴場組合の調整について、事業活動調整員が嵐山温泉開発株式会社と協議し、「今後3年間は、嵐山地域7旅館のみ配湯し、外湯への供給はしない。」と決定。今後は、年1回程度関係者が協議し、嵐山温泉の利用状況等を浴場組合に報告するとともに必要に応じて分野調整事業協議会を開催することで関係当事者了解（12月5日）
- 平成16年
- ・鶏肉・鶏卵に係る風評被害対策会議開催（3月12日 ルビノ京都堀川）
 - ・「高病原性鳥インフルエンザ対策」に係る要望書を関係機関に提出（3月19日）
 - ・経営特別相談員54名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
 - ・「高病原性鳥インフルエンザ」終息宣言、鶏肉・鶏卵消費拡大キャンペーンの実施（4月13日 京都市役所前広場）
 - ・消費税法の改正に伴う講習会開催（7月5日、13日 平安会館）
 - ・「都道府県指導センターへの国庫補助金廃止反対」の全国統一要望活動の実施（9月21日～22日、9月24日 京都府、京都市他）
 - ・台風第23号被害対策の経営相談窓口設置（10月25日）
 - ・第24回「京都 SeeL フェア」開催（11月23日 新風館）

- 平成17年
- ・新規開業支援講習会開催（4月28日 京都ガーデンパレス）
 - ・健康入浴推進事業の実施（9月22日～平成18年3月6日）
 - ・「政府系金融機関の見直し」に対する要望書の提出（10月19日）
 - ・めん類飲食店及び一般飲食店標準営業約款（Sマーク）の登録業務開始（11月）
 - ・第25回「京都 SeeL フェア」開催（11月23日 新風館）
- 平成18年
- ・新規開業支援講習会開催（1月18日 京都ガーデンパレス）
 - ・財団法人京都府生活衛生営業指導センター創立25周年記念式典
（2月3日 京都ホテルオークラ）
 - ・飲食店創業支援セミナー（6月28日 国民金融公庫京都支店）
 - ・健康入浴推進事業の実施（7月14日～平成19年2月27日）
 - ・「クリーニング資材等の省資源化等実態報告書」作成、関係団体等に提言（9月）
 - ・第26回「京都 SeeL フェア」開催（10月28日 新風館）
- 平成19年
- ・経営特別相談員51名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
 - ・第27回「京都 SeeL フェア」開催（9月30日 平安女学院京都キャンパス）
- 平成20年
- ・後継者育成支援事業の実施（8月19日～12月1日）
 - ・経営改善推進事業の実施（8月19日～12月1日）
 - ・第28回「京都 SeeL フェア」開催（11月2日 平安女学院京都キャンパス）
- 平成21年
- ・後継者育成支援事業の実施（6月9日～平成22年3月16日）
 - ・経営改善推進事業の実施（6月9日～平成22年3月16日）
 - ・新型インフルエンザ関連特別融資制度説明会
（9月17日 日本政策金融公庫西陣支店）
 - ・第29回「京都 SeeL フェア」開催（11月1日 平安女学院京都キャンパス）
- 平成22年
- ・株式会社嵐山温泉の温泉配湯旅館の浴場における一般利用者への開放について、事業活動調整員の仲介・調整により公衆浴場組合と株式会社嵐山温泉の両当事者間で「覚書」が締結され、紛争に至らず円満解決（3月2日）
 - ・経営特別相談員51名設置（京都府知事委嘱、委嘱期間3年）
 - ・経営改善推進事業の実施（4月22日～平成23年2月7日）
 - ・後継者育成支援事業の実施（5月18日～平成23年2月7日）
 - ・第30回「京都 SeeL フェア」開催（10月31日 平安女学院京都キャンパス）

- 平成23年
- ・財団法人京都府生活衛生営業指導センター創立30周年記念式典
(2月21日 京都ブライトンホテル)
 - ・後継者育成支援事業の実施(7月29日～平成24年3月6日)
 - ・インターンシップ事業の実施(9月2日～12月2日)
 - ・政策金融公庫融資申し込みに係る推薦書発行事務を京都府から委嘱
 - ・第31回「京都 SeeL フェア」開催(10月30日 平安女学院京都キャンパス)
- 平成24年
- ・後継者育成支援事業の実施(6月6日～平成25年3月22日)
 - ・インターンシップ事業の実施(9月2日～10月26日)
 - ・第32回「京都 SeeL フェア」開催(10月2日 平安女学院京都キャンパス)
- 平成25年
- ・公益財団法人に移行・名称変更(4月1日)
 - ・経営特別相談員53名設置(京都府知事委嘱、委嘱期間3年)
 - ・後継者育成支援事業の実施(6月5日～平成26年1月28日)
 - ・インターンシップ事業の実施(6月4日～10月29日)
 - ・第33回「京都 SeeL フェア」開催(10月27日 平安女学院京都キャンパス)
- 平成26年
- ・後継者育成支援事業の実施(6月11日～平成27年1月29日)
 - ・インターンシップ事業の実施(6月2日～10月31日)
 - ・衛生水準の確保・向上事業の実施
 - ・第34回「京都 SeeL フェア」開催(10月26日 平安女学院京都キャンパス)
- 平成27年
- ・後継者育成支援事業の実施(6月16日～平成28年3月10日)
 - ・インターンシップ事業の実施(6月17日～9月15日)
 - ・衛生水準の確保・向上事業の実施
 - ・第35回「京都 SeeL フェア」開催(10月25日 平安女学院京都キャンパス)
- 平成28年
- ・公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター創立35周年記念式典
(2月16日 京都ガーデンパレス)

(創刊号)

京都府環衛協議会だより

昭和54年1月1日発行



1979年の初日の出

京都府

環衛協議会

〒605 左京区田中西橋ノ口150番地
TEL (075) 722-2051 千605

理事 林田悠紀夫

発行所 社団法人 京都府環境衛生同業組合協議会
左京区田中西橋ノ口150番地
TEL (075) 722-2051 千605

発行人 辰 巳 幸三郎

編集人 福 田 義 雄

一 波 万 波

同じ土俵で勝負を
させて欲しい

★一般の消費者や小規模飲食店には、安い輸入肉が届かない。食肉小売商は何とかこれらの人に喜んで貰いたいと割当ての増加を願っているのだが

★輸入は通産省管轄の商社、需給は農林水産省管轄の畜産振興事業団が握っている。我々零細環衛業者を脅している大手の外食産業へは、そこからドット安い肉が流れている★我々は「環境衛生営業」ということで管轄は厚生省。親切な指導で有難いが、通産省や農林水産省のように現物が無いのが玉にキズ。環衛公庫も出来て、融資の道も拓かれたが、前述の大手業者は、もっと安い公定歩合に近い金利でしかも長期で借りている。★我々環衛業者は、設備が商品である。大手だけを優遇せず、もっと安い金利（大手に貸すより安い金利）で長期にわたって貸すのが弱者保護の原則にかなわない、正当な経済競争ができるといえるのではないか。★業者の自覚を促すの必要だが、政治家も行政当局も、この点よく眼を開いて対処して欲しい。



都市ガスを安全におとどけるために...

天然ガス転換を進めています。

京都地区は53年、54年の計画で
順次天然ガスに切り換えています。
みなさまのご協力をお願いします



祝祭^{京都}1200年

日・中・琉 交流

健康・長寿と食文化フェア

会期●10月29日(土)・30日(日) 会場●祇園甲部歌舞練場



沖縄^{琉球}踊
山端恵子



式包丁・生間正保



日本箏曲
梶寿美子

中国古箏
伍芳



中国女優
程路



祇園甲部
まめ男

祇園甲部
奈加子

喜納昌吉 & チャンブルーズ



10月29日(土)

午前10時 式典 開会式並びに
環境衛生営業関係功労者表彰式

11時30分 シンポジウム「食事と健康・長寿食の思想」
コーディネーター・武部 宏 武部宏のさわやかラジオ日曜版
(KBS 京都) パーソナリティ
パネラー ・北村多造 (円山公園 いもぼう「平野家」当主
京都府料理環境衛生同業組合理事長)
・武田淳一 (下鴨・広東料理「燕庵」当主
京都府中華料理環境衛生同業組合理事)
・新島正子 (沖縄県沖縄調理師専門学校校長)
・池坊美佳 (華道家元池坊青年部代表)

午後1時 昼食 (シンポジウムにご出席の方には健康弁当を無償提供)

2時 式包丁 生間流第29代家元・生間正保 (「萬亀楼」当主)

3時 オリジナル詩劇「よみがえる王朝ロマン「黒潮源氏物語」
作詞 相馬大
演出 山岡景一郎・清水忠雄
詩朗読 姉川明子 (あめんぼ座座員)
出演 中国陝西省歌謡劇院女優 程路
「霓裳羽衣舞」「白紵舞」
井上流 奈加子、まめ男ほか舞妓、地かた
「千代の友」「京の四季」
沖縄玉城琉琉球舞踊教師 山端恵子
及び同関西支部会員
「花」「四ツ竹」「パーランクー・太鼓ばやし」

4時30分 終演予定

プログラム

10月30日(日)

午前10時30分 講演「長寿を考える」
講師 財団法人 高雄病院理事長 中村仁一

11時30分 昼食 (講演をご聴講の方には健康弁当を無償提供)

午後1時 日・中交流民族音楽
出演 日本箏曲演奏 梶 寿美子
「千鳥の曲」「駅馬車」ほか
中国古箏演奏 伍 芳 (ウー・ファン)
「雪山春曉」ほか

2時 喜納 昌吉 & チャンブルーズの沖縄音楽コンサート
曲目 91年 NHK 紅白歌合戦演奏「滝落し」、「花」、
「ハイサイおじさん」ほか

4時 終演予定

このほか、2日間にわたり別室展示場において日本の王朝料理を展示する等、中・琉各地の長寿食料理の素材、つくりかた等について展示をいたします。また、同各地の酒類や民芸品、食材産品等の展示即売をいたしてあり、喫茶コーナーも設けてご休憩いただけますのでぜひご利用ください。

主催 財団法人 京都府環境衛生営業指導センター
後援 京都府 京都市 沖縄県
(財)平安建都1200年記念協会
京都新聞社 琉球新報社